

幅広い人の創業・スタートアップを重点的に支援！ 日本政策金融公庫の創業融資制度

創業融資とは？

創業期の人(新たに事業を始める人または事業開始後税務申告を2期終えていない人)は、営業実績が乏しいなどの理由により資金調達が困難な場合が少なくありません。そこで、新規開業資金をはじめとした創業融資を通じて、創業・スタートアップを重点的に支援する制度が、日本政策金融公庫の創業融資です。

日本政策金融公庫による創業融資のポイント

1 無担保・無保証人融資

新たに事業を始める人または事業開始後税務申告を2期終えていない人は、原則として無担保・無保証人で各種融資制度を利用できます。

2 利率を一律0.65%引下げ

新たに事業を始める人または事業開始後税務申告を2期終えていない人は、利率が原則として0.65%(雇用の拡大を図る場合は0.9%)引き下げられます。

3 長期で返済可能^(※)

設備資金は20年以内(うち据置期間5年以内)、運転資金は原則10年以内(うち据置期間5年以内)と長期で返済可能です。

※新規開業資金を利用する場合

新規開業資金の概要

2024年4月に改定!



2023年からの主な変更点まとめ



対象者	新たに事業を始める、または事業開始後おおむね7年以内の人
資金の使い道	新たに事業を始めるため、または事業開始後に必要とする設備資金および運転資金
融資限度額	7,200万円 (うち運転資金4,800万円)
返済期間	設備資金:20年以内(据置期間5年以内) 運転資金:10年以内(据置期間5年以内)
利率(年)	基準利率(2.15~3.5%) [※]
自己資金の要件	なし

- ✓ 自己資金の要件がなくなった
- ✓ 融資限度額は3,000万円から**7,200万円にアップ**
- ✓ 返済期間や据置期間も緩和

以下の人は通常より**有利な条件**でご利用いただけます!

- ✓ 女性、若者、シニアの人で創業する人
- ✓ 廃業歴などがあり、創業に再チャレンジする人
- ✓ 中小会計を適用して創業する人



※2024年4月1日時点

※融資後に一定の目標を達成した場合、融資から3年経過後の利率が-0.2%

※利率などの詳細は日本政策金融公庫のHPをご確認ください

創業を志す人への事例集をご紹介します

飲食店編

勤務経験を活かした創業

コロナ禍における創業

コロナ禍に新しい形態の飲食店としてレストランの味を家庭に届けるバーチャルレストランを開業!



事例詳細



美容業編

UIJターン

若者創業

勤務経験を活かした創業

地方ではデザインカラーのニーズに対して対応できる美容師が不足しており、チャンスがあると判断してUターン創業を決意!



事例詳細



これから**創業を考えている方も、スタートアップの方も**融資や創業計画書についてなどお気軽にご相談ください!

ペンデル税理士法人(認定経営革新等支援機関)

TEL: 03-5990-5910 FAX: 03-5990-5909

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-6-3 新宿国際ビルディング新館6F

~認定支援機関で対応できます~

- 各種補助金申請
- 経営改善計画書の作成
- 創業支援
- 優遇金利での資金調達 など



▲動画でも▲ご視聴できます